修理をする前に「困ったら」(P.14)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

印

電話　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご依頼できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合せは

TOTOお客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区8:00～20:00
上記以外の地区9:00～20:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8282-99
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社
インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

J06324　2008.4

TOTO

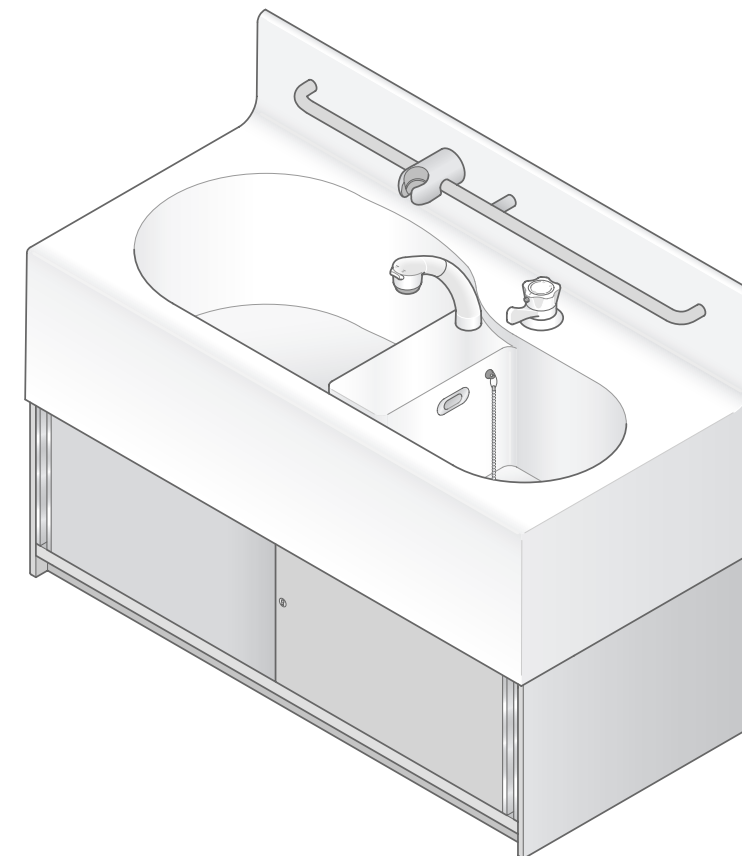
取扱説明書 保証書付

幼児用バス

定期点検・修理情報掲載

このたびは、TOTO幼児用バスをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保存し、いつでも再読できるようにしておいてください。

工事店様へのお願い　貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入のうえ、お客様に必ずお渡しください。

ご使用の前に

p.1-2　安全上のご注意
警告・注意
p.3　使用上のご注意
p.4　キャビネットのつかいかた
扉の開閉方法
p.5-6　シャワーフックのつかいかた
シャワーフックの付け方
シャワーフックの外し方
シャワーヘッドの掛け方
シャワーヘッドの外し方

お手入れ

p.7-8　浴槽のお手入れ
毎日の浴槽のお手入れ
ヘアキャッチャー
水受トレイ
p.9-13　キャビネットのお手入れ
カバー、レール、ピンの清掃
扉の調整方法

アフターサービス

p.14　困ったら
修理を依頼される前に
p.15　アフターサービス
保証について
商品のお問い合せ・補修部品のご購入・修理のご用命について
部品の交換について
p.15　浴槽の廃棄について
p.18　保証書

安全上のご注意

● 安全のために必ずお守りください ●

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を表わすマークです。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

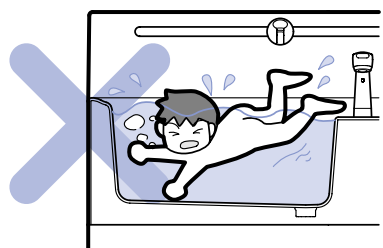
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害をを負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

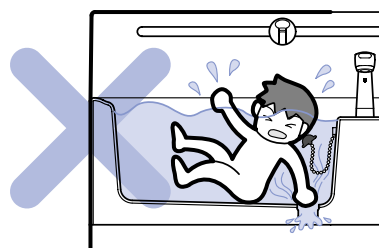
下に示す表示は、「取扱説明書」や製品に表示してお客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

してはいけません
行ってはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行してください
必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

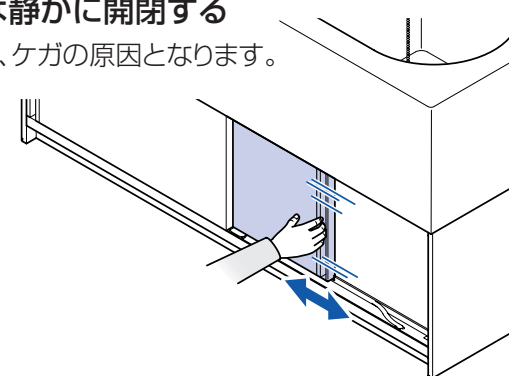
浴槽内であばれたり、もぐったりしない
おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

入浴中は、浴槽の水を排水しない
排水口に手足や毛髪などが吸い込まれ、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

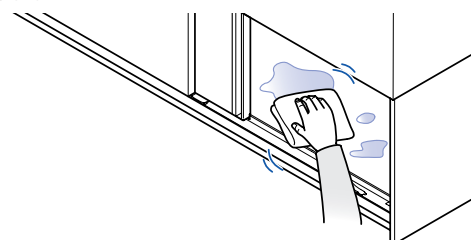
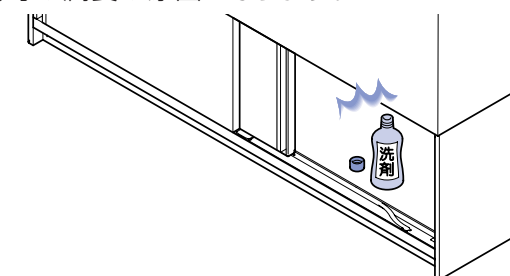
⚠警告

小さいお子様を一人で入浴させない
おぼれたり、ヤケドやケガをするおそれがあります。
必ず付き添いの方が一緒に入浴してください。

小さいお子様を浴槽で遊ばせない
ケガをするおそれがあり ます。

浴槽の縁などの上には、立たせない
足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。

小さいお子様を浴槽内で立たせる場合は手すりを持たせる
足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。

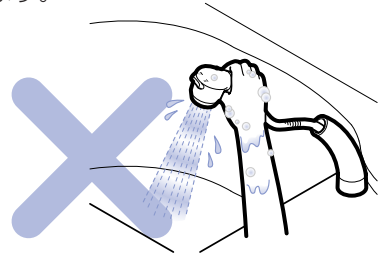
扉は静かに開閉する
破損、ケガの原因となります。

カバー、レール、ピンのお手入れをするときは、水拭きとし、洗剤および薬品は使用しない
表面を侵したり、キズをつけたりして、割れてケガの原因となります。
※上記以外のお手入れは、別紙取扱説明書をご参照ください。

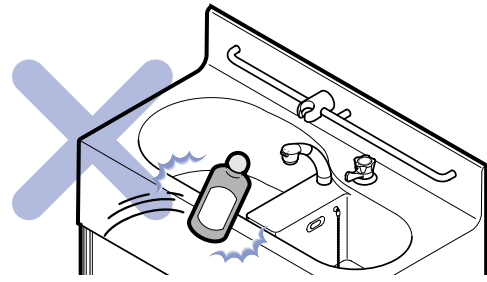
水、洗剤等が付着した場合はすぐに拭きとる
木質でできていますので、表面材のはがれや木部変形の原因になります。

キャビネット内に洗剤等のふた等を開けたまま放置しない
金物等の腐食の原因となります。

使用上のご注意

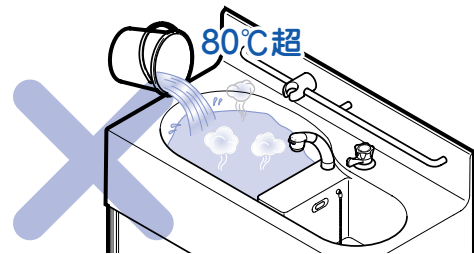
つぎのような使い方をすると、事故の原因になったり、浴槽をいためることがありますので、おやめください。

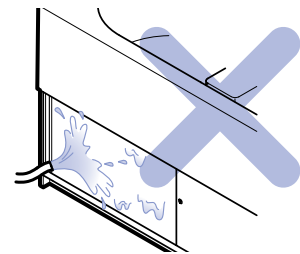
⚠注意

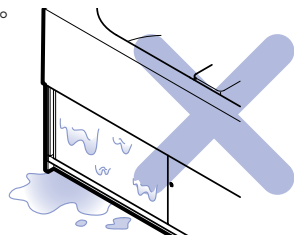
シャワーを使う場合は、石鹸などついた手で使わない

シャワーをすべらせてお子様をケガさせるおそれがあります。

強い衝撃を与えない

浴槽に化粧ビンなど硬いものを落としたり、ぶつけたりすると傷が生じることがあります。

熱湯を直接入れない

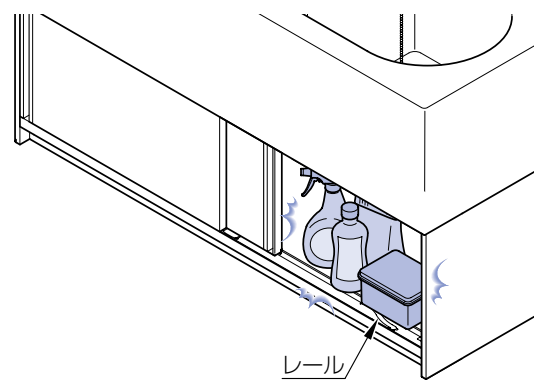
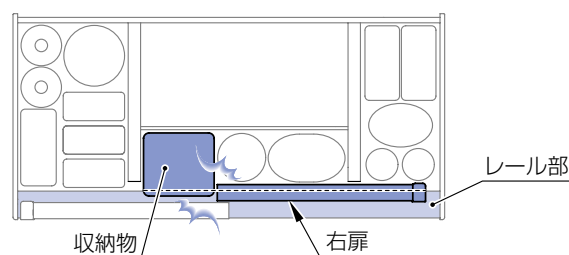
冷えきった浴槽に直接80℃を超える熱湯を入れると、浴槽をいためることがあります。
先に水を少しためてからお湯を入れてください。

キャビネットに水をかけない

木質で出来ていますので、表面材のはがれや、木部変形の原因となります。水がかかった場合は、すぐにふきとってください。

キャビネットに水がかかったら、すぐにふきとる

こぼしたときは、すぐにふきとってください。
木質で出来ていますので、表面材のはがれや木部変形の原因となります。

手すり・シャワーフックに重い物をさげたり、ぶらさがったりしない

破損の原因となります。

レール上に収納物が載らないようにする
また、キャビネット内に収納物を入れ過ぎない

扉の開閉に支障をきたすおそれがあります。

キャビネットのつかいかた

扉の開閉方法

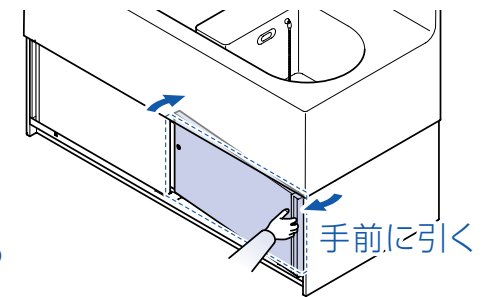
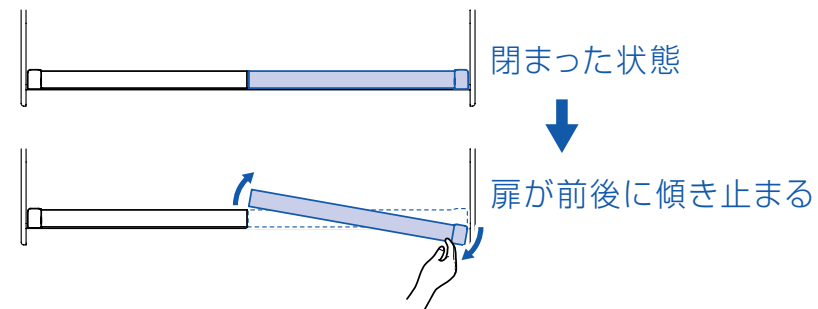
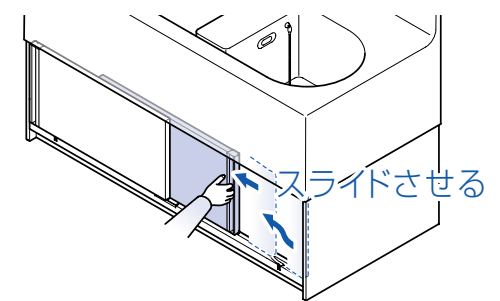
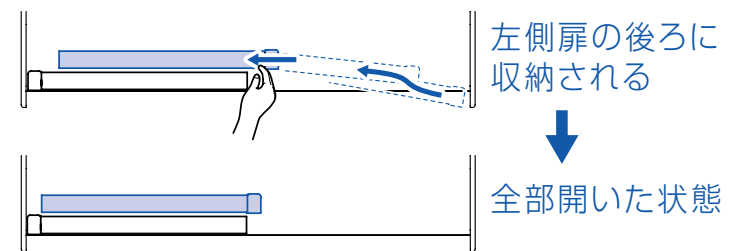
※両側同時に開閉できません。

扉の開け方

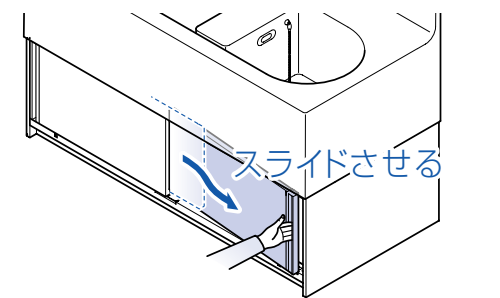
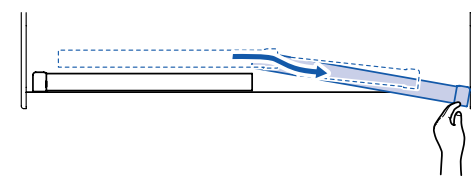
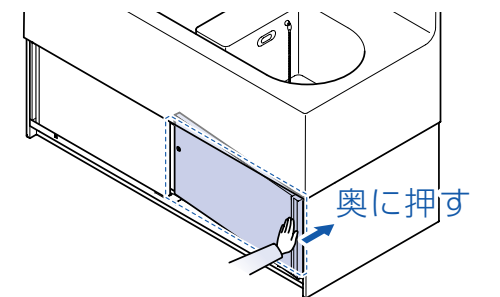
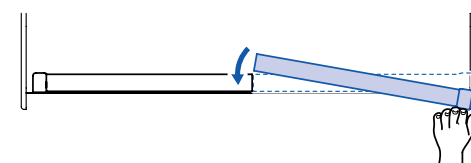
右側扉を開ける場合

1 取っ手部分を持ち、手前に引く

2 そのままスライドさせる

左側扉の後ろに収納される
↓
全部開いた状態

扉の閉め方

右側扉を閉める場合

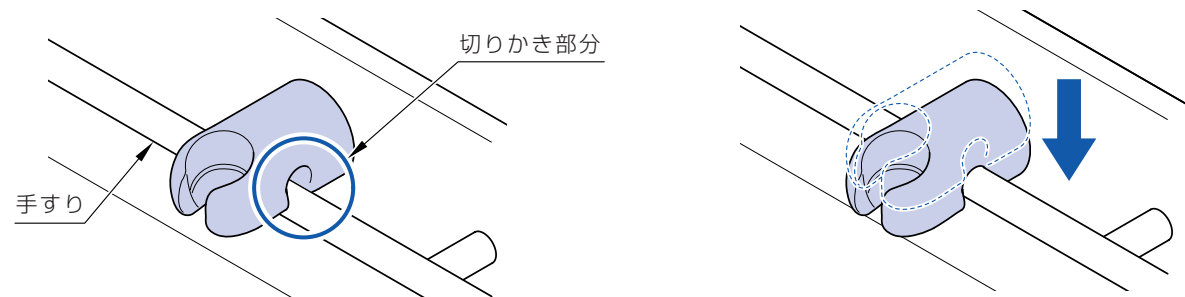
3 元の位置にスライドさせる

4 取っ手を奥に押す

※閉めた後は、左右の扉が平らになります。

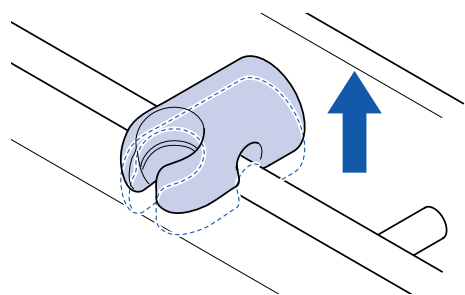
ご使用の前に

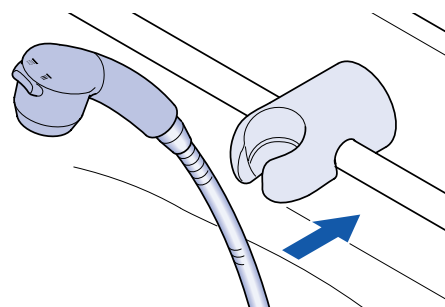
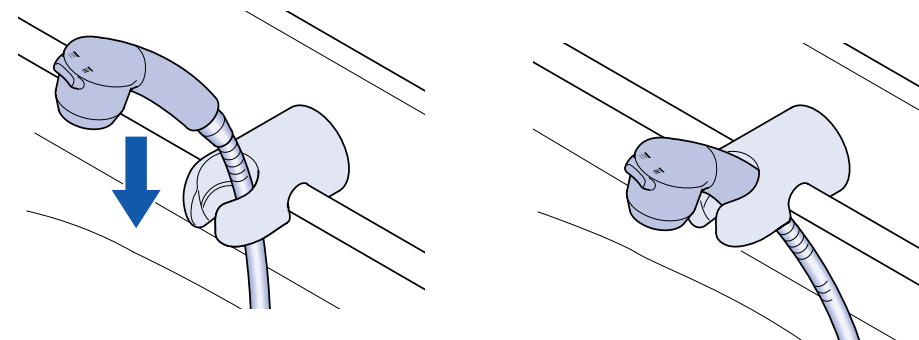
シャワーフックのつかいかた

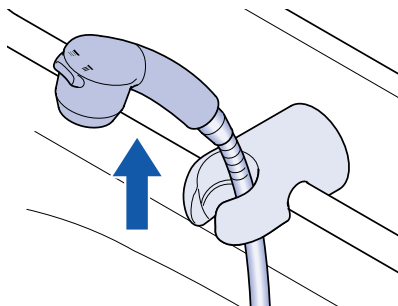
シャワーフックの付け方

1 シャワーフックの切りかき部分を手すりに合わせる

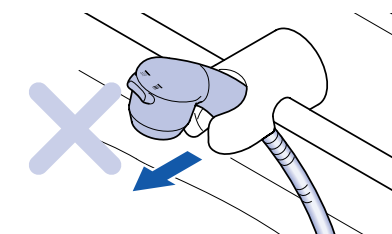
2 そのままシャワーフックを手すり側に押し込む

シャワーフックの外し方

1 シャワーフックの後方を持ち、そのまま上に引っ張り上げる

シャワーヘッドの掛け方

1 シャワーヘッドのホースをシャワーフックの正面から差し入れる

2 そのままシャワーヘッドをシャワーフック本体に差し込む

シャワーヘッドの外し方

1 シャワーヘッドを上に上げて取り外す

シャワーヘッドを上に上げずそのまま手前に引いて取り外さない

破損の原因になります

ご使用の前に

浴槽のお手入れ

毎日の浴槽のお手入れ

やわらかい布かウレタンスポンジに「中性」の表示のある浴槽用洗剤をつけて洗ってください。その後、乾いた布で水分をふきとってください。

お手入れの際、以下の洗剤、用具などは使用しない

- 「酸性」の表示の洗剤
- 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤
- 薬品（塩酸）
- ナイロンたわし
- みがき粉
- ネット付スポンジ
- アルミ付スポンジ

- 「アルカリ性」の表示の洗剤
- シンナー・アセトンなどの溶剤
- クレンザー（粉末や研磨力の強いもの）
- 金属たわし
- サンドペーパー
- 不織布付スポンジ

【豆知識】

浴槽に付着する汚れには、湯アカなどのほかに次のようなものがあります。

もらいさび

浴槽には赤さびが付着することがあります。これは水道水などに含まれている微量の鉄粉や工事中に出た鉄粉による”もらいさび”です

金属石けん

浴槽に白い汚れが付着することがあります。これは、石けん分や身体の脂肪分が水中に含まれるカルシウムなど金属成分と反応してできたものです。”金属石けん”と呼ばれ、いったん付着すると化学的には落とせません。

銅石けん

浴槽の水面付近や追焚口のまわりに青い汚れが付着することがあります。
これは、給湯器や配管などに使われている銅管からわずかに溶け出した銅イオンと、石けん分や身体の脂肪分が反応してできたものです。使いはじめから1年ほど経過すると徐々になくなりますが、水質や配管条件などによっては長年にわたり出続ける場合があります。なお、銅は食品の中にも含まれるもので、人体に影響はありません。

【対処方法】

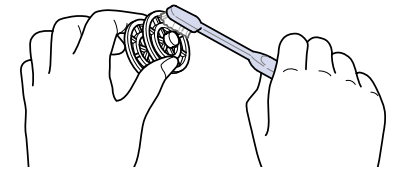
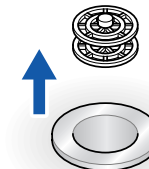
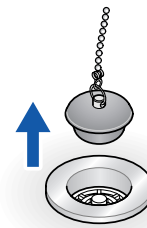
日ごろのお手入れが大切です。

いったん付着すると落としにくい汚れです。日頃からこまめに浴槽のお手入れをおこなってください。

こびりついた汚れは

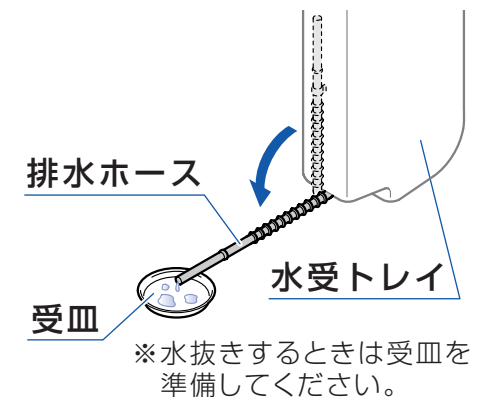
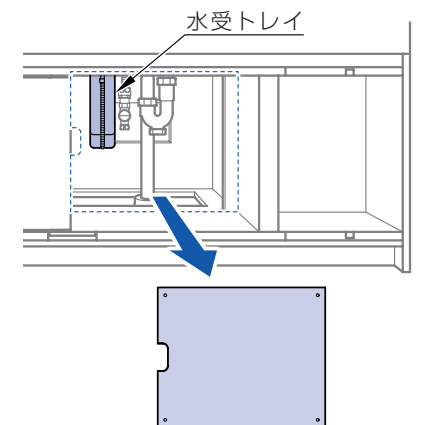
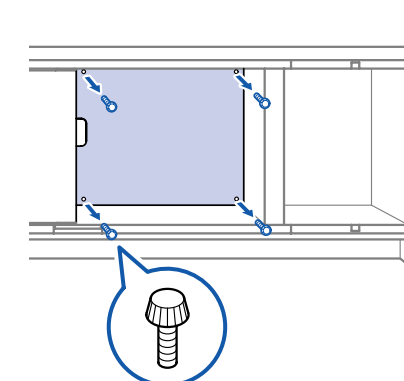
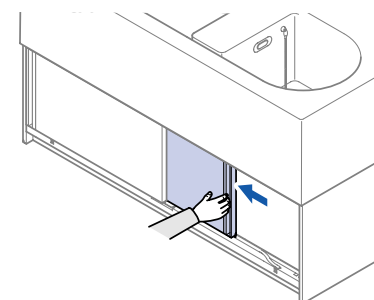
こびりついて落ちにくくなってしまった場合は、浴室用クリームクレンザーをやわらかいウレタンスポンジにつけ、浴槽表面を傷つけないようにこすり落としてください。
こすりすぎるとキズがついたり、逆にツヤが出すぎたりすることがありますので、ご注意ください。

ヘアキャッチャーのお手入れ

1 ゴム栓を抜く

水受トレイ

水受トレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。

たまっていたら排水ホースを手前にたおして水受トレイ内の水を排水してください。
（水受トレイの排水ホースに市販のホースを通し、キャビネット外に受皿を置き排水すると簡単にできます）
水抜き後は、排水ホースを元にもどしてください。

※水抜きするときは受皿を準備してください。

1 右側の扉を開ける

水抜き後は逆の手順で戻してください。

バス水栓のお手入れは、バス水栓の説明書を参照ください。

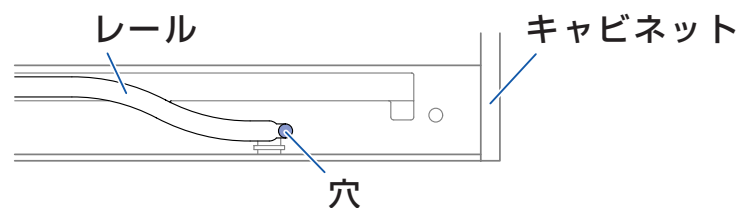
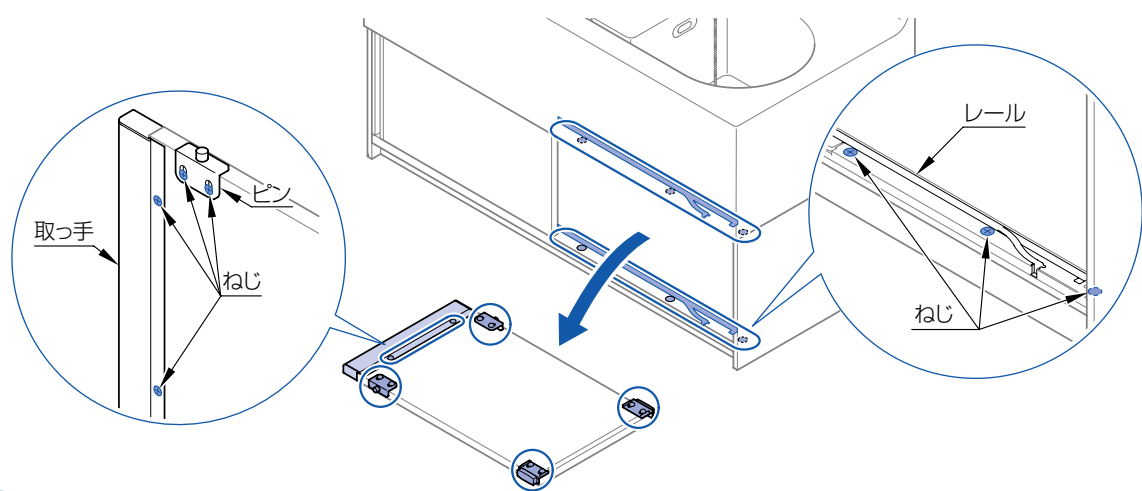
お手入れ

キャビネットのお手入れ

器具はお手入次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日頃のお手入れをまめに行ってください。

カバー、レール、ピンの清掃

レールの溝内のゴミは、レール端部の穴から落としてください。
カバー、レール、ピンの汚れは、水拭きで落としてください。

洗剤および薬品は使用しない
表面を汚したり、キズをつけたりして割れてケガの原因になります。

【落下の未然防止】
定期的に、取っ手や上下ピン、上下レールのねじを見てすき間やゆるみがないか確認する
各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながるおそれがあります。

扉の調整方法

※扉を取外さないと調整できません。

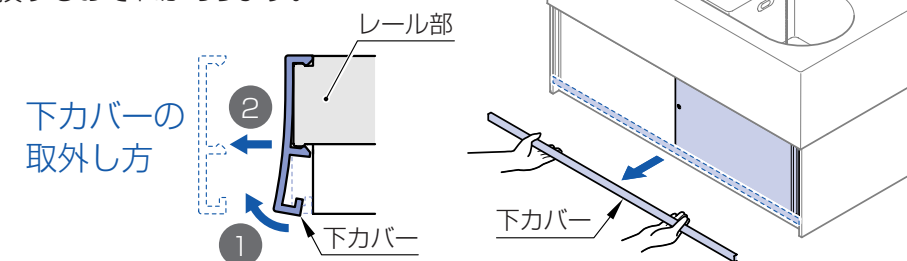
キャビネットの扉が長年の使用ですき間が不均一になったときや扉の開閉が重く感じたときは次の要領で調整してください。

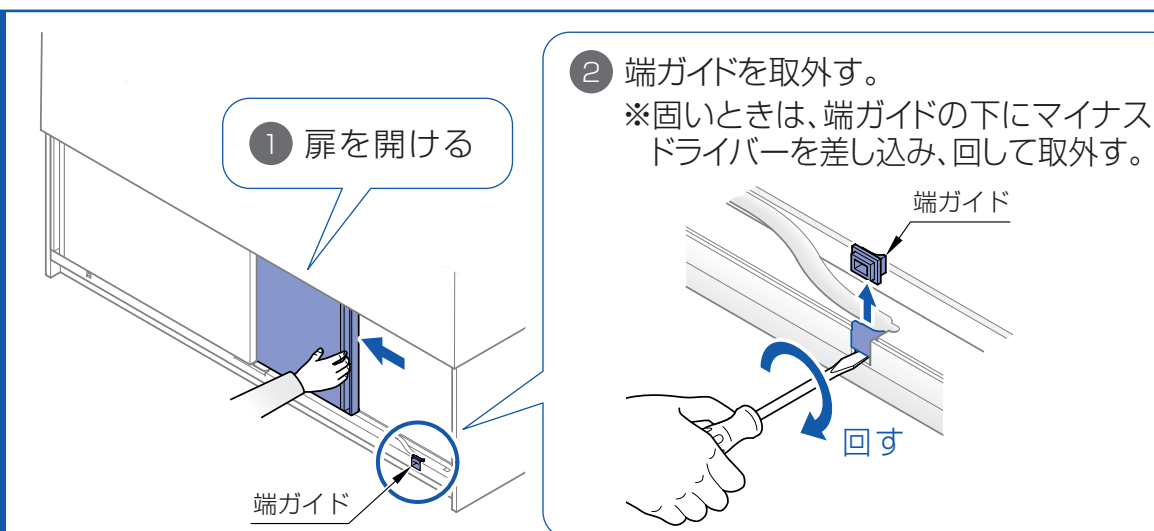
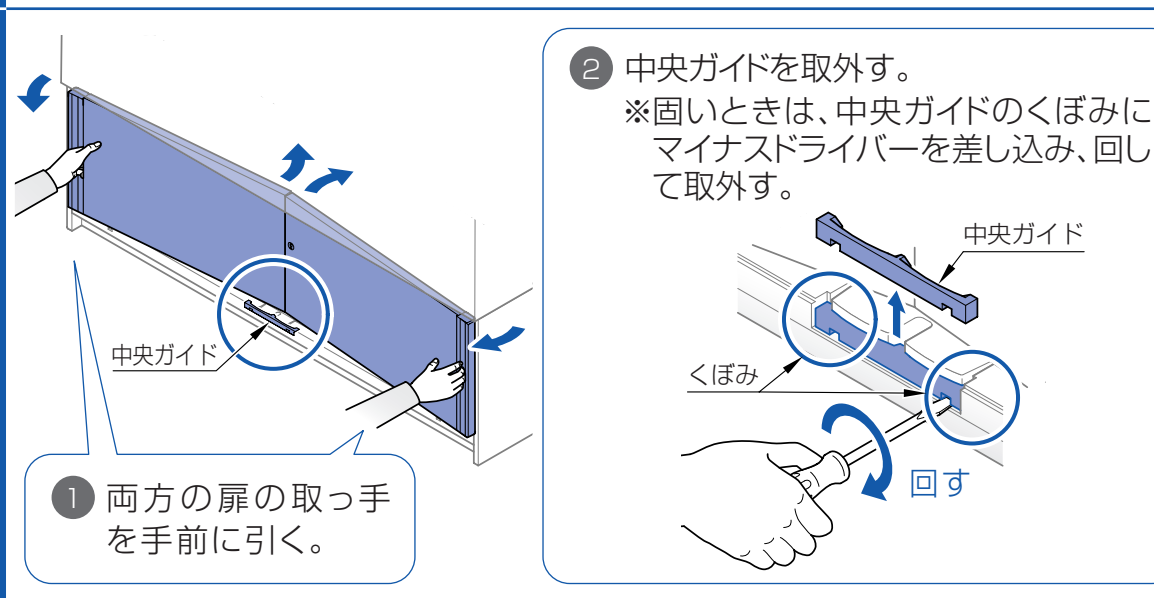
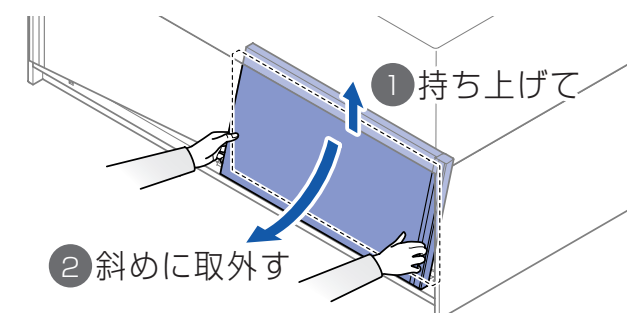
1.扉を取外す ➡ 扉の取外し方（P10）
2.扉の調整をする ➡ 扉の調整方法（P11）
上下調整
左右調整
前後調整、扉の開閉が重いとき
3.扉を取付ける ➡ 扉の取付け方（P13）

扉の取外し方

右側扉を取外す場合

取外した部品は紛失しないようご注意ください。
カバーや扉を取外す際は、乱暴に扱わないでください。
また、仮置きする際は　布等を敷いてください。
※カバーや扉などに傷がついたり、破損するおそれがあります。

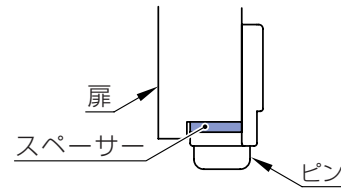
1 下カバーを取外す

2 ガイドを取外す

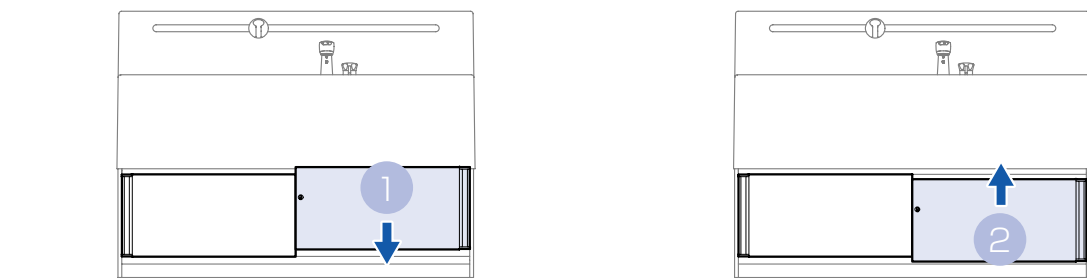
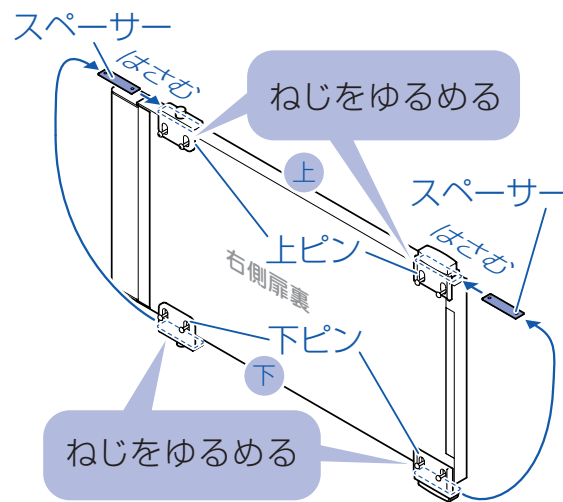
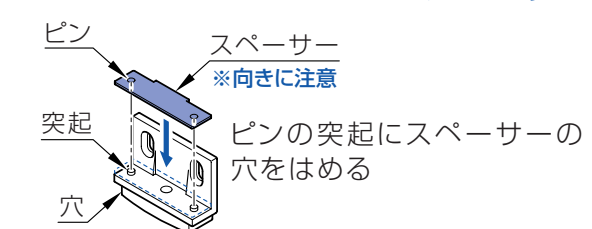
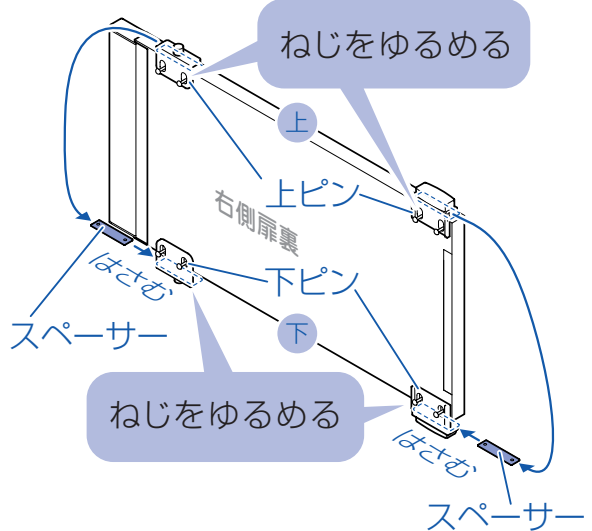
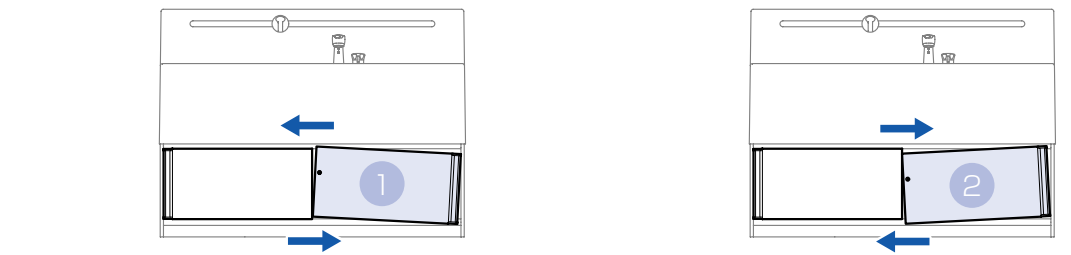
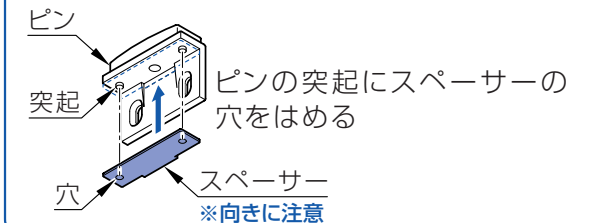
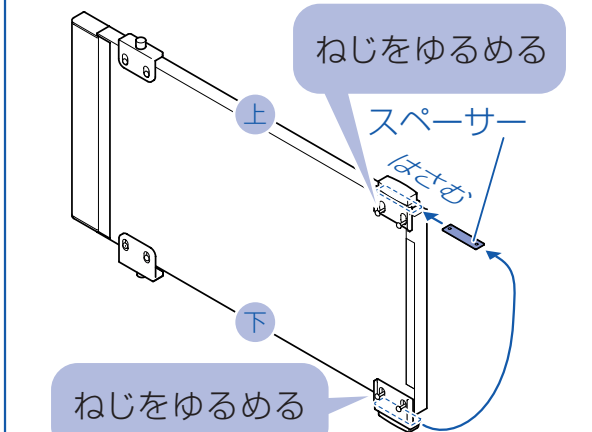
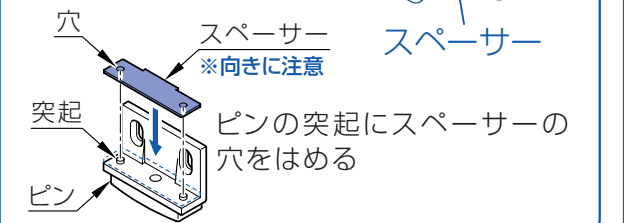
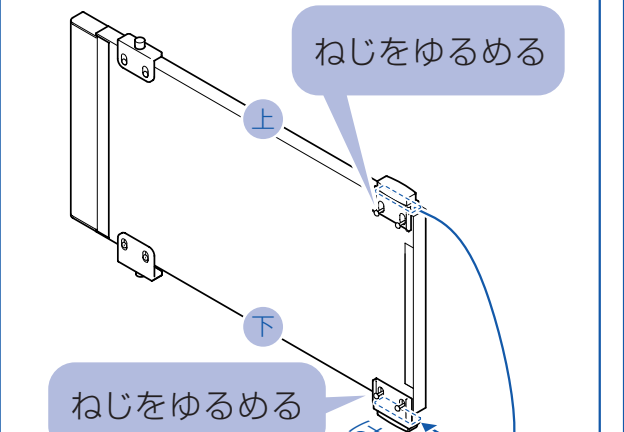
端ガイド

中央ガイド

3 扉を外す

お手入れ

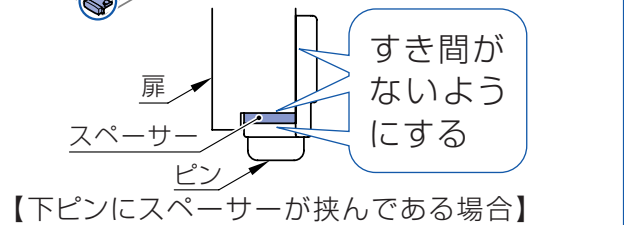
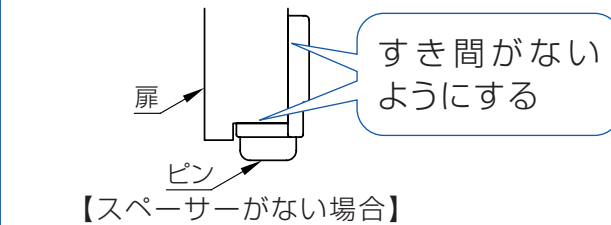
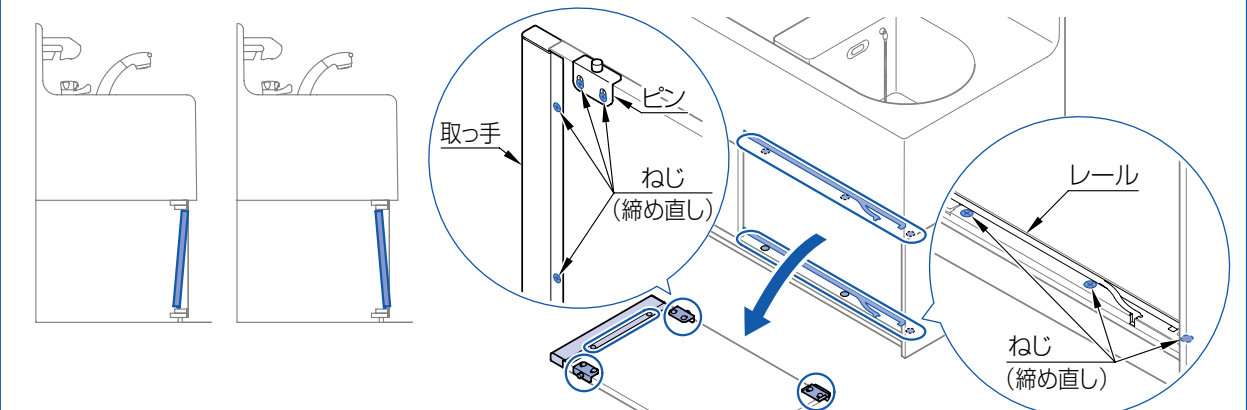
キャビネットのお手入れ(つづき)

器具はお手入次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日頃のお手入れをまめに行ってください。

扉の調整方法

※スペーサーはピン1ヵ所につき1枚しか挟めません。
※スペーサーがどこのピンに挟んであるか確認してください。
※調整後は、ピンと扉にすき間がないようにねじを締め付けてください。

【下ピンにスペーサーが挟んである状態】

上下調整

左右調整

前後調整・扉の開閉が重いとき

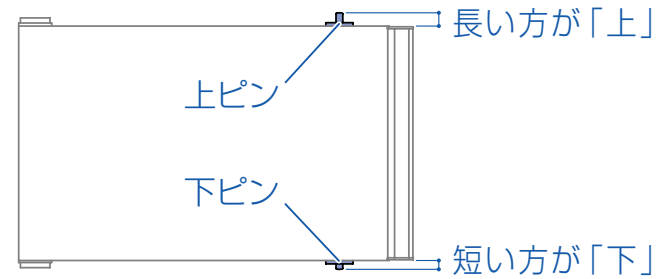
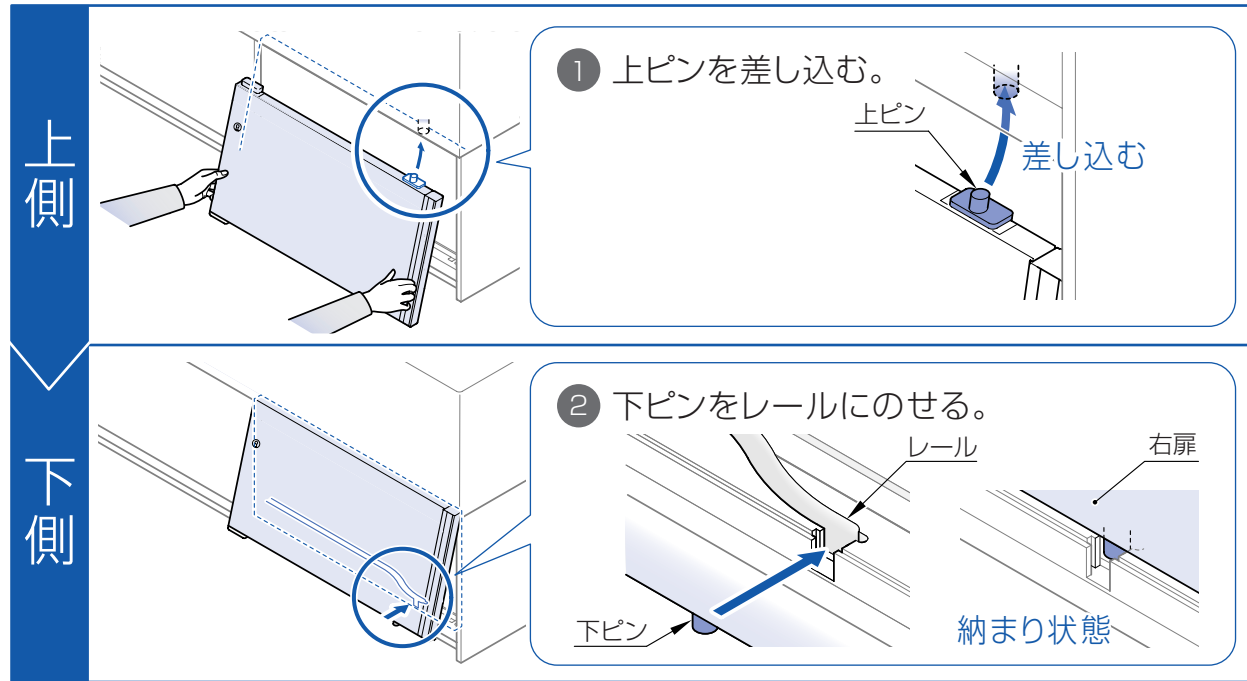
扉を取外し、上下ピン、上下レールにすき間がないようにねじを締め直してください。

キャビネットのお手入れ(つづき)

器具はお手入次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日頃のお手入れをまめに行ってください。

扉の取付け方

右側扉を取付ける場合

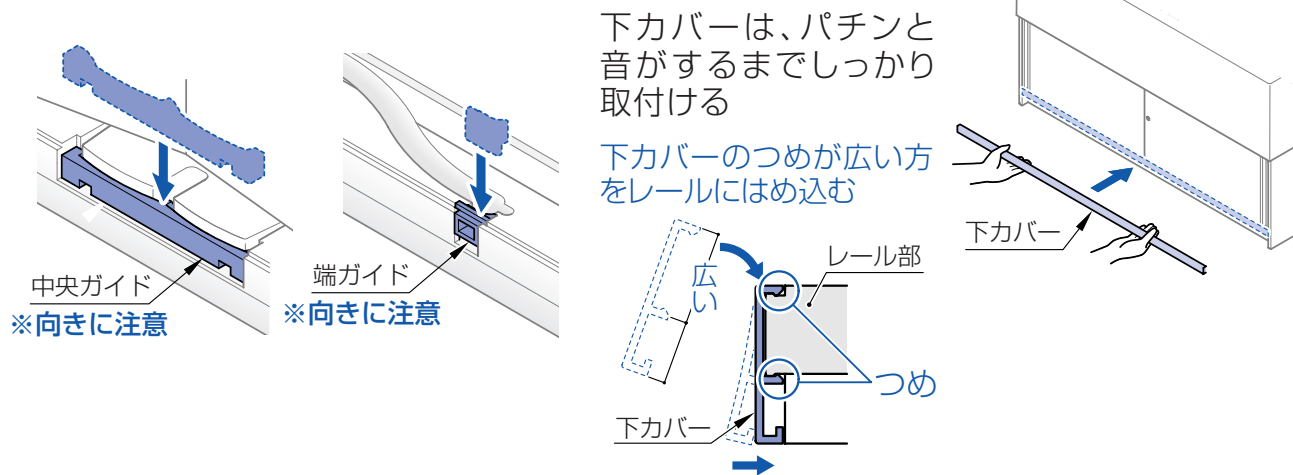
1 扉の上下確認

長い方が「上」
上ピン
下ピン
短い方が「下」

2 扉を取付ける

3 「扉の取外し方」の逆の手順で中央ガイド→端ガイド→下カバーを取付ける

(「扉の取外し方」参照)

【中央ガイド】➡【端ガイド】➡【下カバー】

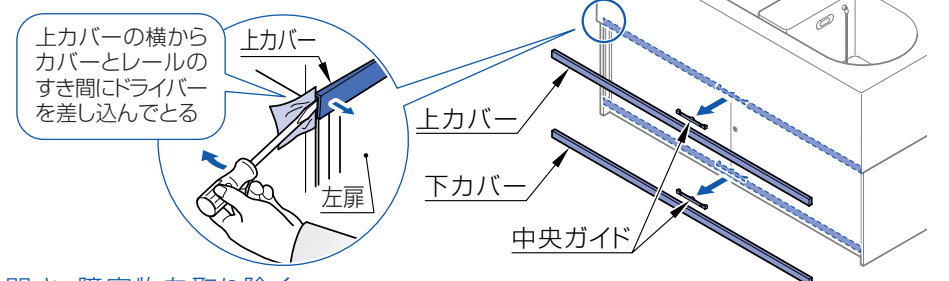
下カバーは、パチンと音がするまでしっかり取付ける

下カバーのつめが広い方をレールにはめ込む

困ったら

次のような場合は、そのまま使用せずに、
お買求めの販売店、取付工事店、またはTOTOまでご連絡ください。

修理を依頼される前に

●キャビネットに関することは、以下をお調べいただき、それでも直らない時は、お求めの取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼ください。

扉が開かない	扉の開け方1ができ、2ができない (1取っ手部分を持ち、手前に引くことができ、2そのままスライドできない) レール上に収納物が載っていたり、レール溝内に物が詰まっているおそれがあります。 →扉を取外し、障害物を取り除いてください。	扉の開閉方法 扉の調整方法
	扉の開け方1ができない (1取っ手を手前に引くことができない) キャビネット内に収納物を入れ過ぎているおそれがあります。	扉の開閉方法 扉の調整方法
	1 収納物が障害となって取っ手を手前に引くことができない 2 上下カバーを外し、上下の中央ガイドを取外す カバーが外れないときは、マイナスドライバー等をカバーとレールのすき間に差し込んで取外してください。 ※必ず布等をあててください。 ドライバー等を乱暴に扱うとカバーやレール、扉が傷ついたり破損するおそれがあります。 (ガイドの取外し方は扉の取外し方参照) 3 扉を開き、障害物を取り除く 4 扉を閉め、ガイド、カバーを取り付ける	
扉や取っ手、レールにがたつきがある	固定ねじがゆるんでいませんか? →固定ねじを締め付けてください。	扉の調整方法
扉の開閉が重い	上下ピン・上下レールにすき間がありませんか? →扉を取外し、上下ピン・上下レールにすき間がないようにねじを締め直してください。	扉の調整方法

お手入れ

アフターサービス

アフターサービス

保証について

この取扱説明書の最終ページが保証書になっています。必ず「品番・お買上げの販売店名またはお取付工事店・取付日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

商品のお問い合せ・補修部品のご購入修理のご用命について

お買上げの販売店・お取付工事店にご依頼ください。または取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでご相談ください。

【連絡していただきたいこと】

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お取付日（保証書をご覧ください）
- 故障内容・異常状況
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

浴槽の廃棄について

この浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

MEMO

MEMO

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お引渡日から表記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お求めの販売店・取付店または
TOTOメンテナンス(株)(フリーダイヤル TEL 0120-1010-50 FAX 0120-1010-02)に修理を
ご依頼ください(ご不明な点は、当社お客様相談室にお問い合わせください)。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
お取付店名	〒　Tel	印

品　名	幼児用バス
お引渡日	年　月　日
保証期間	浴槽貯水性能　お引渡日から5ヵ年 上記以外の性能　お引渡日から2ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お引渡年月日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

① 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

② 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お求めの販売店・取付店またはTOTOメンテナンス(株)(フリーダイヤル TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02)にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。

③ ご転居の場合は事前にお求めの販売店・取付工事店にご相談ください。

④ 保証期間内でもつぎの場合には有料修理になります。
イ 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
ロ 取付後の移設などに起因する故障および損傷
ハ 火災・地震・水害・落雷・凍害・その他の天災地変、公害、ガス害(硫化水素ガスなど)、塩害や異常電圧による故障および損傷
ニ 一般業務用以外(例えば車輌・船舶での搭載)に使用された場合の故障および損傷
ホ 砂やごみかみによる不具合および消耗部品(水栓金具のパッキンおよび浴槽排水栓など)の損耗
ヘ 取付上の不注意・過失による故障および損傷
ト 維持管理の不備による汚れなどの不具合
チ 本書の提示がない場合
リ 本書にお客様名、お取付店名、お引渡日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

⑤ 本書は日本国内においてのみ有効です。

⑥ 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

⑦ 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO(株)の所有となります。

修理をご依頼される前に「困ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは	修理のご用命は	補修用部品のご購入は
TOTOお客様相談室へ TEL 0120-03-1010 FAX 0120-09-1010 受付時間:平日 9:00-18:00 土 日 祝日 10:00-18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02 受　付:(年中無休) 受付時間: 関東 甲信越地区 8:00-20:00 上記以外の地区 9:00-20:00 訪問修理:年中無休(一部地域を除く) 営業時間: 9:00-18:00	TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ TEL 0120-8282-55 FAX 0120-8272-99 受付時間:平日 9:00-18:00 土 日 祝日 10:00-18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって お客様の法律上の権利を制限するものではありません。 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

アフターサービス

TOTO株式会社
〒802−8601　北九州市小倉北区中島2丁目1番1号